

## 遠藤信博会長亜国政府より叙勲

木村敏夫

一般社団法人日本アルゼンチン協会遠藤信博会長は長年の多岐にわたるアルゼンチンとの友好促進のご功績を称えられアルゼンチン政府より「五月勲章 コメンダドール」叙勲の栄誉に輝かれました。

去る 11 月 17 日在日アルゼンチン大使公邸サロンにてギジェルモ・ハント大使主催による叙勲伝達式並びにレセプションが執り行われました。

ハント大使は式の冒頭で、「日本アルゼンチン協会遠藤会長は協会を率いて早 4 年、協会主導の活動を在日アルゼンチン大使館と共に取り組み、アルゼンチンと日本の友好に力を尽くして頂いた。」と述べられました。

顕著な活動として述べられたのが、「2020 年の新型コロナウイルス感染症パンデミック発生により、アルゼンチンへの商用機運航が 3 月に止まり、多くのアルゼンチン人が日本に足止めされた際、遠藤会長と日亜協会の皆様は、大使館を通じ、困っているアルゼンチン人へ救いの手を差し伸べてくださった多大なる援助に、改めて心より感謝申し上げます。」との温かいお言葉を頂きました。



祝意を述べられるハント大使と遠藤会長

また日亜協会会長としてのみならず、アルゼンチン国内の様々な地域でハイテク事業展開で存在感を示している NEC の会長としての大きな貢献を強調され祝意を述べられました。

授与に先立ちセサル・カンポイ公使より承認状が読み上げられました。



「アルゼンチン共和国“五月勲章”評議会において、在日アルゼンチン大使館より進言された、日亜協会会長である遠藤信博氏への「五月勲章 コメンダドール」授与の協議・審議が行われ、勲章評議会議長であるアルゼンチン共和国アルベルト・フェルナンデス大統領及び外務大臣・通商大臣・宗務大臣より勲章授与が承認され本状への大統領の署名となりました。」

遠藤日亜協会会長の元、日亜の架け橋となり友好親善促進を目指す私たち協会員としても非常に名誉を感じるハント大使のお言葉と認証状です。

遠藤会長からは、「長年にわたる NEC と日亜協会の尽力と貢献への評価を大変嬉しく思うとともに、日本とアルゼンチンの関係発展に寄与してきたすべての日本人及び日本企業関係者を代表してこの栄誉を頂いたと考えています。引き続き両国の良好なる連携のため専心努力致します。」と感謝と喜びの言葉と共に今後の弛まぬご尽力と抱負を述べられました。



会場には外務省志野光子儀典局長、小林麻紀中南米局長、日亜友好議員連盟の藤丸敏衆議院議員、青山繁晴参議院議員、Ricardo Rojas 在日チリ大使、Eduardo Saboia 在日ブラジル大使、日亜協会役員、NEC 役員など多くの列席者が遠藤会長の叙勲を祝いました。

叙勲式後のレセプションではタンゴも披露され列席者を堪能させました。



遠藤会長ご夫妻とハント大使ご夫妻



華麗なタンゴを披露の Carolina と Enrique と

(きむらとしお：当協会常務理事)